

講義項目

1. 社会事象としての〈まちづくり〉の特異な様相；実践的－理論的に

〈まちづくり〉という市民・住民活動を基盤として、都市計画法等やそれを運用する行政、専門家を含む他の関係人々を巻き込む特異な集合行動を、主として社会学的視点から、論ずるためのテーマ、概念・用語等について概観する。

- (1) 〈まちづくり〉論へ向けた社会学的プロローグⅠ (似田貝香門) 10月08日
- (2) まちづくりの様相：社会・経済変容への反応から見る (Guest Speaker；林泰義) 10月15日
- (3) 〈まちづくり〉論へ向けた社会学的プロローグⅡ (Guest Speaker；森反 章夫) 10月22日

2. 戦後日本のまちづくりの史的概括

倉敷の保存運動（1948）から、60年代の公害反対運動、今日の都市景観形成や阪神・淡路大震災以降の〈まちづくり〉のNPO活動に至までの、法的展開や、運動・活動によって形成された特異な論理などを、〈まちづくり〉の史的概括表を共通の素材として扱いながら論ずる。

- (4) 歴史的なまち並保全運動から景観運動へ (似田貝香門) 10月29日
- (5) 1970年代のまちづくりの画期；住民運動と〈まちづくり〉運動 (似田貝香門) 11月05日
- (6) 1970・80年代；行政のまちづくりと市民の参加 (Guest Speaker；林 泰義) 11月12日
後半；懇親
- (7) 都市復興とまちづくりのおくゆき (Guest Speaker；森反 章夫) 11月19日

3. 〈まちづくり〉と公共論

60年代の地域開発反対運動・公害反対運動の争点であった「公共性とは何か」というテーマから、今日の現代的な社会哲学・政治哲学の思潮にあらわれる「公共論」と〈まちづくり〉の活動や運動の根拠との関わりを論ずる。

- (8) 現代的公共論 (似田貝香門) 11月26日
- (9) 現代版コモンズとローカル・ガバナンス (Guest Speaker；森反 章夫) 12月03日
- (10) 〈まちづくり〉と新しい公共性 (ex. 身の丈開発の意味) (Guest Speaker；林泰義) 12月10日

4. 都市コミュニティとまちづくり

阪神・淡路大震災以降、生命・介護・子育て教育や産業な地域再生を含めた雇用等の生活生成問題が、地域社会やコミュニティのあり方とともに、改めて緊要なテーマとなってきた。また、マクロには、60年代以降の開発主義的な都市づくりの政策に対する課題も噴出している。〈まちづくり〉の現在をこのようなテーマとどのように結びつけるか、その際の地域再生の地域固有の論理や手法は、どのようにして生まれてくるのか、等について論ずる。

- (11) ポスト開発後の日本の都市現実；マクロな都市開発政策動向 (似田貝香門) 12月17日
- (12) まちづくりフィールドと社会的レイヤーの形成 (Guest Speaker；林 泰義) 12月24日
- (13) インボルーションとまちづくりという戦術 (Guest Speaker；森反 章夫) 01月07日

1. まとめ；現代都市とまちづくり（聴講者による自由報告）

- (14) Class Discussion；都市計画と〈まちづくり〉 01月21日
- (15) 聴講者による自由報告Ⅰ 01月28日
- (16) 聴講者による自由報告Ⅱおよび総括講義の総括 02月04日

*1 詳細なシラバスは、10月02日(1)で配付予定。

*2 例年聴講者の報告前に、各講義のKey Word〔基本的概念〕集を手渡す。それを参考に各自報告のこと。

10月15日(金) 19:55 第2回東大まちづくり大学院 21:15
10月22日(金) 19:55 第3回東大まちづくり大学院 21:15
10月29日(金) 19:55 第4回東大まちづくり大学院 21:15

11月

11月05日(金) 19:55 第5回東大まちづくり大学院 21:15
11月12日(金) 19:55 第6回東大まちづくり大学院 21:15
11月19日(金) 19:55 第7回東大まちづくり大学院 21:15
11月26日(金) 19:55 第8回東大まちづくり大学院 21:15

12月

12月03日(金) 19:55 第9回東大まちづくり大学院 21:15
12月10日(金) 19:55 第10回東大まちづくり大学院 21:15
12月17日(金) 19:55 第11回東大まちづくり大学院 21:15
12月24日(金) 19:55 第12回東大まちづくり大学院 21:15

2011年

01月

01月07日(金) 19:55 第13回東大まちづくり大学院 21:15
[1/14はセンター試験前日のため休講]
01月21日(金) 19:55 第14回東大まちづくり大学院 21:15
01月28日(金) 19:55 第15回東大まちづくり大学院 21:15

02月

02月04日(金) 19:55 第16回東大まちづくり大学院 21:15 [最終回]

参考：2009年度

「都市社会論」 syllabus

担当： 似田貝香門
森反 章夫
Guest Speaker 林 泰義

□ 講義の目的

担当者は何れも、都市社会学、地域社会学を専門にしている。特定の状況下に構想、実践される、〈まちづくり〉という地域社会の一定の範囲の特異な共同実践を、社会学的に考察、分析する方法を論じる。そしてそこから、建築系、都市計画系の専門領域への相補的なメッセージを受講者との相互的対話によって生み出すことを企図したい。

□ 講義項目

2. 社会事象としての〈まちづくり〉の特異な様相；実践的—理論的に

〈まちづくり〉という市民・住民活動を基盤として、都市計画法等やそれを運用する行政、専門家を含む他の関係人々を巻き込む特異な集合行動を、主として社会学的視点から、論ずるためのテーマ、概念・用語等について概観する。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| (1) 〈まちづくり〉論へ向けた社会学的プロローグⅠ | (似田貝香門) 10月02日 |
| (2) 〈まちづくり〉論へ向けた社会学的プロローグⅡ | (森反 章夫) 10月02日 |
| (3) まちづくりの様相 | (Guest Speaker ; 林 泰義) 10月09日 |

2. 戦後日本のまちづくりの史的概括

倉敷の保存運動(1948)から、60年代の公害反対運動、今日の都市景観形成や阪神・淡路大震災以降の〈まちづく

り)のNPO活動に至までの、法的展開や、運動・活動によって形成された特異な論理などを、〈まちづくり〉の史的概括表を共通の素材として扱いながら論ずる。

- (4) 歴史的なまち並保全運動から景観運動へ (似田貝香門) 10月16日
- (5) 1970・80年代; 行政のまちづくりと市民の参加 (Guest Speaker; 林 泰義) 10月23日
- (6) 1970年代のまちづくりの画期; 住民運動と〈まちづくり〉運動 (似田貝香門) 10月30日
- (7) 都市復興とまちづくりのおくゆき (森反 章夫) 11月06日

3. 〈まちづくり〉と公共論

60年代の地域開発反対運動・公害反対運動の争点であった「公共性とは何か」というテーマから、今日の現代的な社会哲学・政治哲学の思潮にあらわれる「公共論」と〈まちづくり〉の活動や運動の根拠との関わりを論ずる。

- (8) 住民運動と公共性 (似田貝香門) 11月13日
- (9) まちづくりと公共性 (森反 章夫) 11月20日
後半; 懇親
- (10) 現代的公共論 (似田貝香門) 11月27日

3. 都市コミュニティとまちづくり

阪神・淡路大震災以降、生命・介護・子育て教育や産業な地域再生を含めた雇用等の生活生成問題が、地域社会やコミュニティのあり方とともに、改めて緊要なテーマとなってきた。〈まちづくり〉の現在をこのようなテーマとどのように結びつけるか、その際の地域再生の地域固有の論理や手法は、どのようにして生まれてくるのか、等について論ずる。

- (11) 現代版commonsとローカル・ガバナンス (森反 章夫) 12月11日
- (12) ローカル・ガバナンスとローカル・ルール (似田貝香門) 12月18日
- (13) まちづくりフィールドとネットワーク論 (Guest Speaker; 林 泰義) 01月08日

4. まとめ; 現代都市とまちづくり (聴講者による自由報告)

- (14) 聴講者による自由報告 I 01月22日
- (15) 聴講者による自由報告 II および総括講義の総括 (似田貝香門/森反章夫) 01月29日

* 1 なお、(3)回、(5)回、(13)回は、まちづくりの実践の専門家の林泰義氏を Guest Speaker として呼び出す。

* 2 より詳細なシラバスは、10月02日(1)で配付予定。

* 3 受講者は宿題 work at home として分担して、①討論のテーマの整理②Key Word [基本的概念]の整理を行い、最後の(16)の総括までに、Key Word [基本的概念]集として編集する。

□参考文献

- 松原治郎・似田貝香門共編著, 1976『住民運動の論理』(学陽書房)
- 似田貝香門, 1994『都市社会とコミュニティの社会学』(放送大学教育振興会)
- 似田貝香門他編著, 1990『都市政策と地域形成—神戸市を対象に』(東京大学出版会)
- 似田貝香門他編著, 1993『都市政策と市民生活—福山市を対象に』(東京大学出版会)
- 似田貝香門他編著, 1997『現代都市と地域形成—転換期とその社会形態』(東京大学出版会)
- 似田貝香門, 2006『ボランティアが社会を変える』(関西看護出版)
- 似田貝香門他編著, 2006『越境する都市とガバナンス』(法政大学出版局)
- 似田貝香門他監修, 2006『第1巻 地域社会学の視座と方法』、『第2巻 グローバリゼーション/ポスト・モダンと地域社会』、『第3巻 地域社会の政策とガバナンス』(東信堂)
- 似田貝香門編著, 2008『自立支援の実践知—阪神・淡路大震災と共同・市民社会』(東信堂)
- 似田貝香門・大野秀敏・小泉秀樹・林泰義・森反章夫, 2008『まちづくりの百科事典』(丸善)
- ジークムント・バウマン Zygmunt Bauman, 『コミュニティ-安全と自由の戦場』(筑摩書房)
- 奥田道大, 2000『都市社会学の眼』(ハーベスト社)

森反章夫, 「街づくりとローカル・ガバナンス」 (地域社会学会年報 17 集)

森反章夫, 「現代社会と協働のまちづくり」 (『まちづくりの百科事典』 (丸善)

仮設市街地研究会, 2008 『提言 仮設市街地』 (学芸出版社)

似田貝香門, 2008 「防災の思想—まちづくりと都市計画の《転換》へむけて」 (吉原直樹編集『防災シリーズ 1』 (東信堂)

似田貝香門, 2009 「コミュニティ・ワークと〈実践知〉」 (『ヘスティアとクリオ』 第 8 号特別論文, p. 1 ~13, 2009 年 10 月)

□理解すべき事項

講義や対話の中心は、〈まちづくり〉という特異な時空間の共同実践の、地域性、共同性をめぐる状況把握と、その地域状況の所与性の只中ら、実践諸主体が立ち上がり、活動＝運動という共同実践の集団化、組織化の特異性 singularite によって、まちという地域性の〈再生＝生成〉に結実してゆく過程的実践の様相の多様性を知解することにある。

□成績評価

第 14 回、15 回 の 話 題 提 供 と 学 期 末 の 課 題 レポ ー ト に て 評 価 す る。

参考：

2010/08/22

【メモ】「都市計画法の改正を考える」連続シンポジウム (東大まちづくり大学院主催) を踏まえて今年度最後のイブニングセミナーは 2010 年 3 月 26 日 (金) に開催された。テーマは、「都市計画法の改正を考える—都市計画よ、地域主権の進路を示せ」であった。地方都市をはじめとして都市の人口減少や都市化のスローダウンが顕在化するにつれ、都市化時代にできた現行都市計画法の不十分さが浮きぼりになるケースが多くなってきた。これに対応してここ数年来、都市計画法を抜本改正すべきという意見が強まり、所管する国土交通省でも抜本改正に向けた議論が行われてきた。しかし、民主党政権になって、法律のあり方を政治主導で検討するという、考えてみれば至極まっとうな考えが定着しようとする中で、都市計画法改正の方向やタイミングは一時的に不透明になっている。セミナーでは、改めて都市計画法とまちづくりのあり方を再検討して、改正の方向を見定めるために、これまで法改正について提言を行ってきた都市計画家の蓑原敬みのはらけい氏、都市プランナーの野口和雄 (のぐちかずお) 氏、さらに昨年このテーマで 6 回シリーズのシンポジウムを開催した東大まちづくり大学院コース長の大西隆 (おおにしたかし) が問題提起を行い、参加者とのディスカッションを行った。都市と農村を包み込む計画法の必要、低炭素都市等の新たなテーマに取り組む仕組みの必要、強すぎる土地所有権の制限等、重要な論点をめぐって活発な意見交換が行われた。

第 1 回「分権参加と都市計画」

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps/event/gaiyo.pdf>

都市計画法改正提案

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps/event/teian.pdf>

全体討議総括

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps/event/n6.pdf>

街中の都市計画

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps/event/n5.pdf>

都市計画事業

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps/event/n4.pdf>

分権・参加と都市計画

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/mps/event/n1.pdf>